

平成 29 年度 指定管理者年度総合評価表
(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月実施分)

作成日	平成 30 年 6 月 8 日
-----	-----------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市なんごうグリーントウン集会施設		
所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 36 番地 49		
施設概要	設置目的：地域住民の生活向上を図るため、地域活動及び憩いの場として設置 建物構造：木造平屋建 延床面積 249.92 m ² 大広間、和室等		
指定管理者	名称	グリーントウン自治会	
	代表者	会長 井伊 道晴	
	所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 29-5	
指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務	(1) 施設使用の許可に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) その他、市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 指導監査グループ		
	電話	0178-43-9294 (直通)	
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none">・地域住民の協力のもと、利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の環境美化に努めた。・随時見回りを行い、施設の安全管理に努めた。・地域住民に積極的に声がけし、誰もが気軽に利用できるよう、開かれた施設運営に努めた。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none">・今後も多くの住民に使用してもらうため、施設の環境美化及び保全に取り組む。・自治会広報や積極的な声がけにより、利用者の増加を図る。・消防訓練や A E D 講習会を継続するほか、地域の防災体制を強化する。

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none">・施設の設置目的を踏まえ、関係法令を遵守し、適正な施設の管理・運営が行われている。・南郷地区に学童保育が開設されたため利用者は大幅に減少したものの、地域コミュニティの拠点として利用され、開かれた施設運営がなされている。・多数のボランティアの協力のもと、施設の環境美化及び保全が図られている。
指摘事項	特になし

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	利用者のニーズに合わせて開館時間を延長するなど、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	管理運営に必要な人員が配置されていた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）が十分出来ていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	年度事業計画書、年度収支計画書、四半期業務報告書、年度事業報告書等が適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	—	指定管理料がないため対象外
通帳、印鑑の管理	—	指定管理料がないため対象外
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度まで及び26年度から30年度まで継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度まで及び26年度から30年度まで継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が適切に行われていた。 (使用制限、使用条件の変更、入場拒否の事例はなし。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	○	南郷地区に学童保育が開設されたことに伴い、放課後等に児童の預かりボランティアを行っていた敬老会並びに児童の利用が大幅に減少し、全体の利用者が減少したが、指定管理者の管理は適切であった。 27年度 945人 28年度 732人 29年度 453人（対前年度比 62%）
その他の取組 （運営に関する工夫）	○	消防士の同席のもと、消防訓練やAED講習会を実施し、防災対策に努めた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明
指定管理業務の収支状況	—	施設の維持管理に要する経費は、地元自治会で徴する維持管理協力金や自治会費等で賄われていた。

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	苦情・要望等を随時聞き取り、運営管理に反映させるよう努めていた。
施設概要（利用方法）の周知	○	自治会広報により周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	指定管理者が随時聞き取りを行っているほか、意見箱を設置するなど、受付体制が整備されていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	節電や節水について、声かけや貼紙等で積極的に利用者に周知するなど、環境への配慮が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設や設備、備品等について随時点検を実施し、修繕や消耗品等の補充、交換を行った。 ・施設周辺の除草、除雪を行い、施設環境の保全に努めた。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	<p>四半期業務報告書や年間事業報告書等が提出され、内容も適切であった。</p>

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	4回	4月13日	課長、担当	施設の管理運営状況確認
		6月2日	GL、担当	管理運営状況実地調査
		6月30日	担当	施設の管理運営状況確認
		7月18日	GL、担当	修繕箇所検査（屋根塗装）
	実施結果			
<p>施設や設備、備品等の管理が適正に行われていることを確認した。</p>				

※GL：グループリーダー